

成人歯科健康診査受診率向上のための取組

1 R6 成人歯科健診未受診者への受診再勧奨ハガキについて

■目的

成人歯科健診未受診者へ受診再勧奨を行い、歯科疾患を早期に発見し治療に結びつけ、受診の必要性を再認識してもらう。また、かかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯科医療機関を受診し継続的な口腔ケアを行う習慣づけを支援する。

①受診再勧奨ハガキ

(表面)



(裏面)



■対象者：令和6年8月末時点で、未受診者

50歳：5,115名

60歳：4,206名

■発送月：令和6年9月末発送

②50歳受診者数と受診率

	対象者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	受診率
R3	5,114	14	22	22	15	20	30	26	37	26	39	251	4.9%
R4	5,315	-	6	17	21	22	14	17	15	21	33	166	3.1%
R5	5,328	-	14	18	22	23	14	17	16	10	37	171	3.2%
R6	5,156	-	8	33	14	18	50	37	34	27	65	286	5.5%



■50歳効果

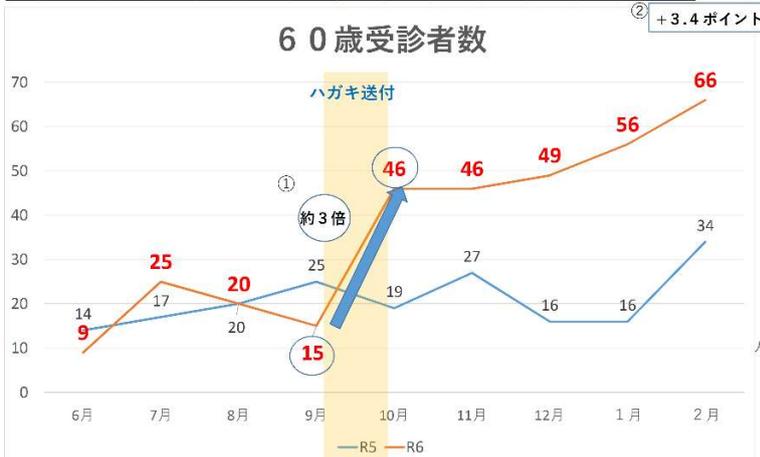
①ハガキ発送後の10月受診者数は、前月の9月と比較し、約2.8倍となっている。

11月以降も前年と比較すると、全ての月で受診者数が増えている。

②R5とR6の50歳の受診率を比較すると、2.6ポイント増加した。R6は過去4年間で一番高い受診率となっている。

③60歳受診者数と受診率

	対象者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	受診率
R3	3,933	12	26	20	18	18	20	21	29	30	35	229	5.8%
R4	4,032	-	7	16	13	15	16	17	12	13	44	153	3.8%
R5	4,234	-	14	17	20	25	19	27	16	16	34	188	4.4%
R6	4,240	-	9	25	20	15	46	46	49	56	66	332	7.8%



■60歳効果

①ハガキ発送後の10月受診者数は46人で、前月の9月の15人から約3倍に増加している。

②R5とR6の60歳の受診率を比較すると、3.4ポイント増加した。R6は過去4年間で一番高い受診率となっている。ハガキ発送後10月から2月まで受診者数は継続的に増加傾向にある。

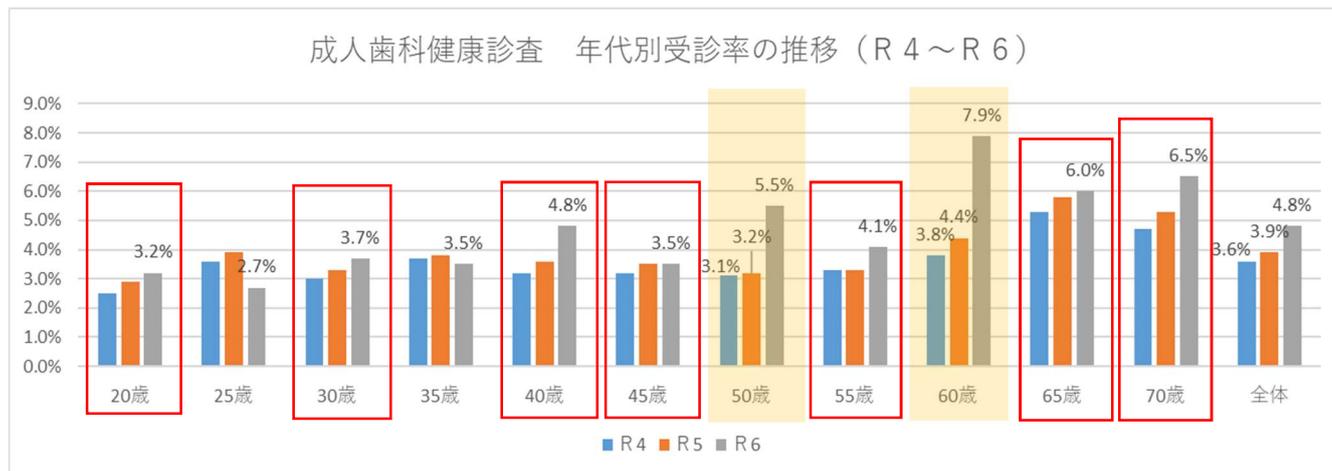
■課題と今後の取組

R7年度からは受診再勧奨ハガキの対象者に40歳未受診者を追加し、より幅広い年齢層へ受診勧奨予定。高齢層では歯周病の進行とともに、口腔機能の低下が見られ、全身の健康にも影響を及ぼすためさらなる受診率向上が求められる。ハガキ送付による効果は確認できたが、依然として一定数の未受診者が存在しており、さらなるアプローチが必要。ハガキ送付対象者でない20代若い世代への周知啓発についてはSNS等で発信していきたい。

2 令和6年度成人歯科健康診査受診率

令和6年度複数の年代において受診率の向上が見られ、25歳と35歳を除いた年代で昨年度より受診率が増加した。全体の受診率は4.8%となり令和5年度の3.9%と比較し、0.9ポイント増加した。

ちらし配布やデジタルサイネージの活用、LINEやInstagramでの周知、はたちのつどいでの動画放映など、受診率向上に向けた取組も一定の効果があったが、50歳と60歳に向けた受診再勧奨ハガキの送付が特に効果が高かった。



3 令和7年度成人歯科健康診査の新しい点

(1) 63歳と68歳を健診対象年齢に追加

オーラルフレイルなど口腔機能の衰えが始まる60歳代の健診対象年齢を拡大し、歯と口の健康維持を目指す。

(2) 受診再勧奨ハガキの送付対象者に40歳を追加

受診再勧奨ハガキの効果が大きいと見られるため、対象に40歳を追加して、さらなる受診率向上を目指す。

(令和7年度受診勧奨ハガキ対象者：40歳、50歳、60歳)

(3) 保育園、幼稚園通園する児童の保護者向けにちらしを配布

令和6年度に実施した集団検診会場でのちらし配布は主に40歳以上が対象となっていた。受診率が低く留まる20~30歳代に向けた周知を行うため、こども施設課の協力をいただき、市内の保育園、幼稚園に成人歯科健診のちらしの配布を依頼した。

(4) 薬局でのポスター掲示

令和6年度は歯科医院でのポスター掲示を依頼し、周知を行った。より広く歯と口の健康を周知するため、前橋市薬剤師会へ市内薬局でのポスター掲示の協力依頼を行った。

(5) 企業での健康教育時にちらしを配布

健康に関する情報が届きにくい働く世代の人たちへ向けて、企業で実施する健康教室でちらしを配布する。

4 成人歯科健康診査受診勧奨で使用している資料

(1) ちらし・ポスター

表面

＼口のためだけじゃない／
命を守る
成人歯科健診
対象の方は500円で歯科健診を受けるチャンス！

NEW
63歳・68歳
追加

対象
今年度20歳・25歳・30歳・35歳・40歳・45歳・50歳
55歳・60歳・63歳・65歳・68歳・70歳になる前橋市民

お口のケア
がんばってますね

歯ぐきの病気である歯周病と、
糖尿病は相互に影響します。

歯や歯ぐきの状態をcheck

成人歯科健診の受け方 令和8年
2月末日まで

- 1 歯科医院へ予約
受診シール同封の成人歯科健康診査 実施医療機関一覧をご覧ください
- 2 歯科医院で健診を受診する (500円)

持ち物
受診シール 健康保険被保険者証
またはマイナ保険証

受診シールがない！など
お問い合わせ
前橋市 健康増進課
TEL : 027-220-5708
FAX : 027-223-8849

歯周病と、全身の病気との
関連を伝えています。

ちらしの裏面は、それぞれの年齢が興味を持ちやすい歯と口に関する情報を掲載しています↓↓

裏面 ア 全年齢向け

歯のケアで、10年後も健康に

歯ぐきのトラブル、感じたことはありませんか？
歯ぐきの病気である歯周病は糖尿病をはじめとした全身の疾患に影響します。

口のケアをしていないと、
歯と歯ぐきの間の歯間ポケットに細菌がたまり、
炎症が起きます

歯ぐきの血管から
炎症性物質が体内
に入り込む

炎症性物質が体内で
血糖値の調節をする
インスリンの働きを
悪くする

血糖値のコントロールが
難しくなり、
糖尿病が発症・進行
しやすくなる！

歯周病の治療で血糖コントロールが改善する場合も

これからも気をつけたい、お口のケア

定期健診での予防がgood
「大人のむし歯」

歯の根元 詰め物の下

年齢を重ねると歯ぐきが下がり、歯の根元が
露出してむし歯になりやすくなります。詰め物
の下でむし歯が進行すると、さらに奥深くまで
広がります。小さい頃からなりやすい奥歯の溝
や歯と歯の間は引き続き注意が必要です。
症状がなくても「大人のむし歯」に気づくた
めに、定期的な健診がおすすです。治療のコ
ストも期間も少なく済みますよ◎

舌みがきで
においと汚れを落とす
間違った方法だと逆効果。
舌を傷つけないように優しく。

- ①1日1回でOK
- ②歯磨き粉はNG
- ③優しい力でみがく

1日の最後は、フロス！

歯ブラシだけで落とせる汚れは6割です。
フロスなどの歯間清掃用具を使うと
9割までUPします。歯周病の原因の一つである
歯と歯の間の汚れはフロスでサヨナラ！

使い方は動画で！
4分54秒のシーンで
フロスが登場！！

リンク先：Youtube

イ 学生向け

しみる・出血・口臭などのお口のトラブル

20歳から差がつく、歯のケアが未来を決める

就活？ デート？
マスクを取るようになって表情がよく見えるよう
になりました。口元の印象って、大事ですね。

20代が気になる お口のトラブルランキング

- 1 冷たいものや熱いものがしみる
- 2 歯をみがくと血が出る
- 3 口臭がある

それってむし歯や
歯周病が原因かも？
気づいたらすぐに受診

ウ 健診受診者向け

糖尿病と歯周病の関連

「血糖値が高いなら、歯ぐきも要注意」

健診で血糖の高さを指摘された方は、一度は聞いたことがあるかもしれません。
どうしてなのでしょう？

口のケアをしていないと、
歯と歯ぐきの間の歯間ポケットに細菌がたまり、
炎症が起きます

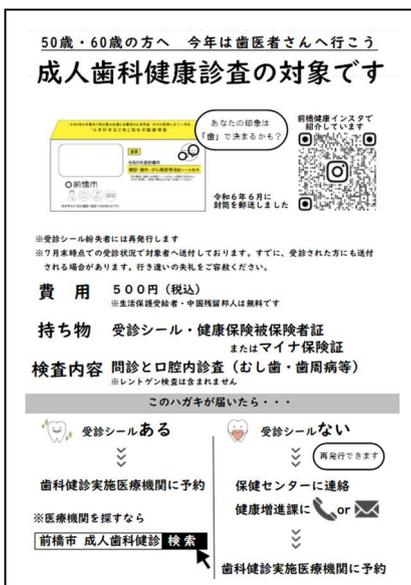
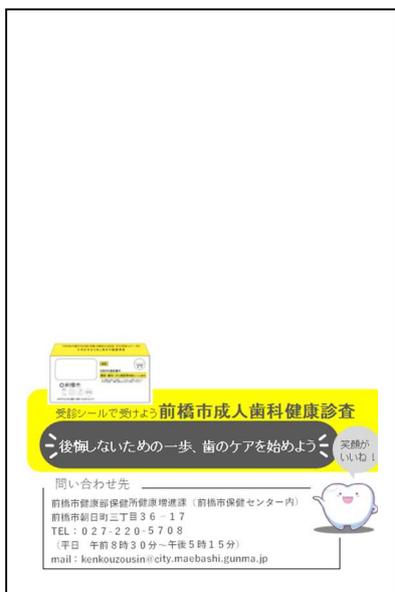
歯ぐきの血管から
炎症性物質が体内
に入り込む

炎症性物質が体内で
血糖値の調節をする
インスリンの働きを
悪くする

血糖値のコントロールが
難しくなり、
糖尿病が発症・進行
しやすくなる！

歯周病の治療で血糖コントロールが改善する場合も

(2) 受診再勧奨ハガキ (例; 令和6年度郵送デザイン)

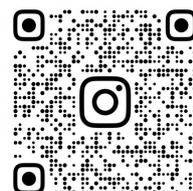


(3) 歯と口の健康週間 デジタルサイネージ

市民課窓口・市役所総合案内横・前橋駅北口で放映



(4) はたちのつどいで動画放映 (例; 画像は R6)



歯と口の健康週間動画 はたちのつどい動画 (R6)



(5) 歯と口の健康週間 歯と口の健康フェアで周知

こども達はむしば菌を倒すゲームに夢中。後ろにポスターを掲示し、保護者向けに成人歯科健診をPRしました。

成人歯科健診周知ちらしの配付もしています。